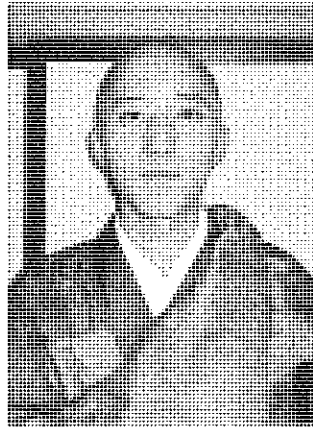


東光寺報

●編集・発行
曹洞宗 東光寺
☎359-0012
所沢市坂之下383番地
TEL/04-2944-3531
FAX/04-2945-2408

「今思うこと」

東光寺住職
渋谷俊成



檀信徒の皆様ご健勝の事と思
います。

昨年は大本山總持寺参拝旅行に
ご参加いただきありがとうございます
ました。總持寺、可睡齋、比叡山
延曆寺と見ていただきましたが、
どの場所も曹洞宗に縁ある歴史あ
る建物ばかりでした。ご参加でき
なかつた方も次の機会には是非参
加していただければと思います。
今年度、東光寺では境内にあり
ます金毘羅堂の修繕を予定してお
ります。

金毘羅堂は本堂左側にあります
階段を登った所にあるお堂です。
毎月十日に縁日があり、お堂を開
けると共に堂内にて護摩焚きによ
る祈禱を行っております。縁日は
戦前より前にはあり、今のお堂は
明治の時代に建てられていたもの
であります。今ある東光寺の建物
の中では一番古いものであり、坂
之下の金毘羅山の名は近隣市町村
ではお寺の名前よりも有名なほど
の賑わいだったといわれています。
今回はお堂の老朽化に伴い修繕と
いう事になりました。

お寺の歴史はお檀家さんとお参
りに来ていただいた方々との歴史
であります。これからも皆さんと
共に、歩んだ歴史を守っていきたく
と思います。

合掌

東光寺の近況

檀徒会会長

内藤厚嘉



梅雨の候、檀信徒の皆様いかが
お過ごしですか、ますますご清栄
のこととお慶び申し上げます。

さて、平成三十年度になりました
て、寺報に依り東光寺の近況のご
報告を申し上げる時期になりました。
た。

お陰様で東光寺におきましても
順調に推移しております。これも
皆様のご理解とご協力の賜物と深
く感謝申し上げます。

以前から思っておりますが、金
毘羅様のお堂ですが明治初期に建
築されたもので老朽化がひどく何
とかしなければならぬと、一級
建築士福島隆氏に相談したところ、
急傾斜地の為にこのままだと建築
確認を取得する事は不可能なこと
で、既存の建物を修復する方法し
かないだろうとのことでした。

よって、以前山門の修復でお世
話になった、吉澤板金様に相談し
たところ、神社、仏閣の新築改修
を専門に行っている、佐々木社寺
株式会社を紹介頂き、早速設計、
見積書を作成して頂きました。

色々、検討致しまして、今年度
の総代会に諮りましたところ、ご
賛同を頂き、来年度着工の運びと
なりました。

これは、一大事業でございます、
どうか皆様のご理解とご協力をお
願い致します。

今年も、猛暑が予想されており
ます、どうぞご自愛頂き、終わり
にさせていただきます。

